

平成 28 年 3 月 24 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 1 2 番 5 号  
株式会社ビーマップ  
代表取締役社長 杉野 文則  
(東証 JASDAQ : 4316)  
問合せ先 : 取締役経営管理部長 大谷 英也  
(電話 03-5297-2181)

## 新会社設立に関するお知らせ

このたび、株式会社ビーマップ（本社：東京千代田区、代表取締役社長：杉野 文則、以下「当社」）は、株式会社ジェイアール東日本企画（本社：東京渋谷区、代表取締役社長：小暮 和之、以下「jeki」）、株式会社ゴンドラ（本社：東京都港区、代表取締役社長：古江恵治）、株式会社 TWENTY FOUR（本社：東京都港区、代表取締役社長：升本治彦）と共同で、インタラクティブ・コミュニケーション業務を行う新会社を設立することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 設立の目的

デジタル領域のインタラクティブ・コミュニケーションを起点とし、WEB メディアの広告の仕入れ、販売、運用、それに基づく WEB プロモーションへの活用、デジタルデータの取り扱い等のトータルなソリューションを顧客に提供することを目的としております。

#### 2. 事業所の概要

(1) 商号	株式会社 j e k i インタラクティブ・コミュニケーションズ（仮称）
(2) 所在地	東京都渋谷区恵比寿南 1 丁目 5 番 5 号
(3) 代表者	代表取締役社長 山口 勝
(4) 設立日	2016 年 4 月 13 日（水）
(5) 主な事業内容	①運用型パフォーマンスの PDCA マネジメント・WEB 広告の取り扱い全般 ②オウンドメディアの制作・運用 ③デジタル・データの運用とシステム構築、デジタルマーケティング全般 ④その他デジタル系インタラクティブ業務全般
(6) 資本金の額	100,000,000 円（予定） （うち当社の出資額 10,000,000 円（同））
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ジェイアール東日本企画 70% 株式会社ゴンドラ 10% 株式会社 TWENTY FOUR 10% 株式会社ビーマップ 10%

### 3. 出資の背景と今後の見通し

総合広告代理店業界の大手である jeki は、駅、車両、エキナカ、Suica など、J R 東日本グループの経営資源を最大限に活用し、交通広告だけではなくデジタルサイネージ等、コミュニケーション領域への拡大を推進しています。このたび、jeki が、J R 東日本及びグループ会社各社など主要顧客へ更なる付加価値を提供するためにインタラクティブ・コミュニケーション事業を強化するにあたり、意思決定の迅速化による事業展開の機動性確保や、デジタル領域の基盤強化を狙いとして、共同出資による新会社を設立する運びとなりました。

当社はこれまで、鉄道経路・料金探索技術の提供や予約サイトのシステム提供・運用保守、Suica の履歴を活用した事業など、様々なプロジェクトにて jeki と協業してまいりました。当社は、新会社への出資に加え、新会社への取締役 1 名派遣、技術者等の出向などの人的支援や、システム企画・構築などの面で新会社の各事業を支援することを予定しております。更に、当社が進める On Air to On Line to Off Line (o2o2o) との連携を模索したいと考えております。

今期の当社連結業績に与える影響につきましては、現段階においては、軽微であると考えておりますが、今後開示の必要性が生じた際は、その内容を速やかに開示いたします。

以上

ビーマップは、交通、通信、放送、流通、外食と社会の  
インフラになるサービスを高度な技術で支えています

